

安倍元首相撃たれ死亡

奈良で演説中、容疑の男逮捕

8日午前11時半ごろ、奈良市の近鉄大和西大寺駅前で参院選の街頭演説をしていた自民党の安倍晋三元首相(67)が銃撃された。安倍氏は血を流して倒れ、救急搬送されたが死亡が確認された。奈良県警は殺人未遂の疑いで、現場で取り押さえられた元海上自衛隊員の職業不詳山上徹也容疑者(41)＝奈良市大宮町＝を現行犯逮捕した。銃も押収した。

1932年に海軍の青年将校らが犬養毅首相を殺害した五・一五事件など大物政治家に対する暗殺は戦前には相次いだ。戦後では首相経験者が殺害された例はない。岸田文雄首相は「民主主義の根幹である選挙が行われている中で起きた卑劣な蛮行であり、決してなすこととはできない」と厳しく非難。戦後日本史に影を落とす重大事件となった。

安倍氏は母方の祖父が岸信介元首相、父方の祖父が安倍寛元衆院議員、父は安倍晋太郎元外相という政治家一家に育ち、93年衆院選で故晋太郎氏の後を継いで初当選した。2006年9月に当選5回、52歳の若さで第90代首相に就任。戦後最年少、初の戦後生まれの宰相となった。

健康状態の悪化に伴い07年9月、辞任したが、12年12月の衆院選で政権奪還を果たし、首相に再登板。歴代最長政権を担った。

14年7月に集団的自衛権行使容認を閣議で決定。15年9月に安全保障関連法を成立させ、戦後日本の安保政策の大転換を図った。保守・タカ派色の強い路線には賛否両論があった。

奈良市で街頭演説中に男に銃撃され、路上に倒れた自民党の安倍元首相(中央)＝8日午前11時32分



安倍晋三元首相

安倍 晋三氏(あべ・しんぞう) 成蹊大卒。神戸製鋼所社員、父の故晋太郎元外相の秘書官を経て93年に衆院初当選。自民党幹事長、官房長官を歴任し、06～07年に首相。12年に再び首相に就任し、20年まで務めた。67歳。山口4区、衆院当選10回(安倍派)